



いちかわみさと

第41号

2015年11月1日発行

議会だより



秋の運動会 花笠音頭で町制10周年を祝う

平成27年
9月定例会

| | |
|------------------|------|
| ● 条例の制定・改正 | 2 |
| ● 平成27年度一般会計補正予算 | 3 |
| ● 平成26年度決算・認定 | 4~5 |
| ● 常任委員会報告・組合議会報告 | 6~7 |
| ● 一般質問 6議員 町政を問う | 8~14 |
| ● 討論・審議結果・請願 | 15 |
| ● みんなのページ | 16 |

平成 27 年度第3回定例会は、9月4日から 18 日までの 15 日間にわたり開催されました。

今定例会では平成 26 年度決算認定、平成 27 年度一般会計・特別会計補正予算など、14 議案が提案され、いずれも原案どおり可決、認定されました。

請願 1 件についても採択され、国の関係機関に意見書を提出しました。

条例の制定2件 改正2件

手話言語条例は県下初

● 特定個人情報保護条例制定

個人を識別するため、個人番号（マイナンバー）の付番事務の開始に伴い制定する。

● 手話言語条例制定

ろう者とろう者以外の者が、共生することのできる地域社会を実現するため制定する。

● 手数料条例中改正

マイナンバー制度施行に伴い、「通知カード」及び「個人番号カード」を紛失した場合の、再交付手数料を追加、改正する。

● 子育て支援医療費助成金支給条例中改正

本町独自に助成金の支給年齢を引き上げることに伴い、改正する。



収入支出の補正額は

補正額 **2 億 8,808 万円**

総額 **87 億 6,489 万円**

収入のおもな内訳は



| | |
|-----------------|------------|
| 地方交付税 | 6,821 万円 |
| 国庫支出金 | 316 万円 |
| 寄付金（ふるさと納税） | 150 万円 |
| 繰入金（介護保険特別会計より） | 1,058 万円 |
| 町債（借入金） | 2 億 457 万円 |

おもな使いみち

総務費

| | |
|----------------------|--------|
| ふるさと夏祭り実行委員会補助金追加 | 100 万円 |
| 防犯灯設置工事費追加 | 456 万円 |
| 街灯設置補助金追加 | 362 万円 |
| 甲斐上野駅駐輪場等整備工事費追加 | 160 万円 |
| コミュニティバス六郷線車両購入費追加 | 150 万円 |
| 個人番号カード交付事務職員派遣業者委託費 | 128 万円 |

農林水産業費

| | |
|-----------------|----------|
| 鳥獣害進入防止柵設置工事費追加 | 400 万円 |
| 県単農道水路改修工事費追加 | 5,058 万円 |
| 下芦川林道改修工事費 | 250 万円 |

商工費

| | |
|--------------------|-------|
| 歌舞伎鑑賞会助成事業補助金追加 | 10 万円 |
| 歌舞伎文化公園管理特別会計繰出金追加 | 35 万円 |

教育費

| | |
|------------------|--------|
| 市川大門町民体育館屋根修繕工事費 | 256 万円 |
|------------------|--------|

土木費

| | |
|------------------|----------|
| 町道維持修繕工事費追加 | 1,630 万円 |
| 町内河川・水路維持改修工事費追加 | 1,190 万円 |
| 住宅リフォーム助成金追加 | 150 万円 |
| 狭あい道路工事費追加 | 343 万円 |
| 町営住宅外壁等補修工事費追加 | 300 万円 |

民生費

| | |
|---------------------|----------|
| 国民健康保険特別会計繰出金追加 | 1 億円 |
| 高齢者生きがい活動支援通所事業所 | |
| フェンス設置工事費 | 99 万円 |
| 臨時職員賃金等追加（保育士 6 名等） | 1,212 万円 |

消防費

| | |
|---------------|--------|
| 防災備蓄倉庫設置工事費追加 | 70 万円 |
| 消火栓設置・改修工事費追加 | 240 万円 |
| 消防詰所新築工事費追加 | 398 万円 |

衛生費

| | |
|--------------------|--------|
| 予防検査委託料追加（インフルエンザ） | 363 万円 |
| 犬・猫去勢手術費補助金追加 | 21 万円 |
| リサイクルステーション修繕費追加 | 369 万円 |

歳入総額 158 億 1,703 万円
歳出総額 148 億 7,852 万円
差引額 9 億 3,851 万円

町の家計簿 きびしくチェック!!

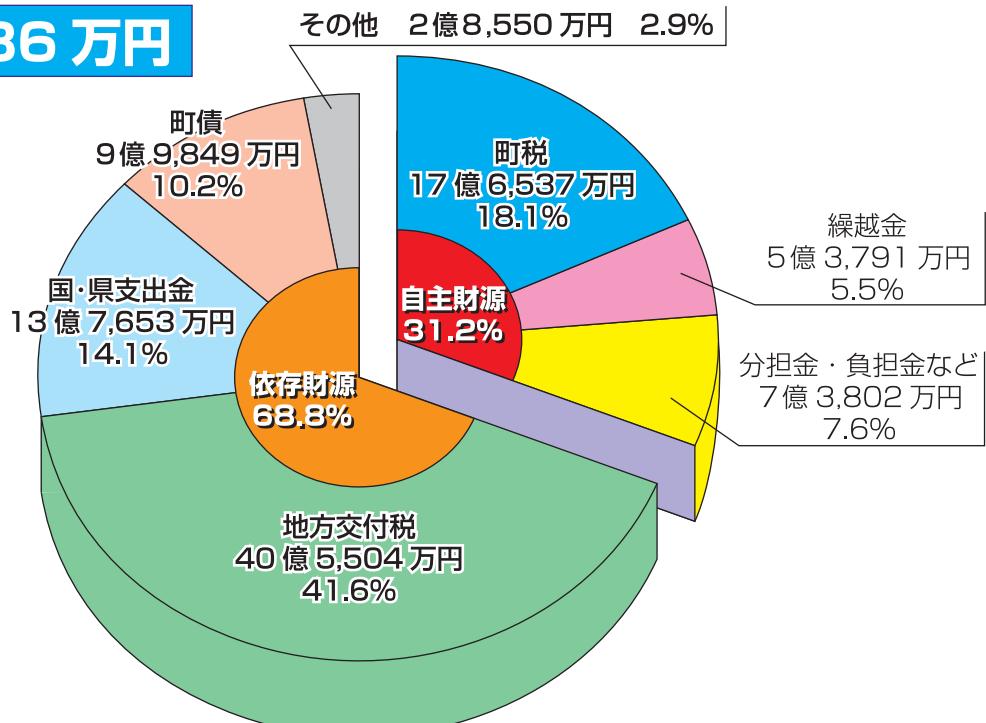
平成 26 年度決算の主な内容

一般会計の歳出決算は 90 億 4,119 万円、特別会計の歳出決算は 58 億 3,733 万円で、一般会計・特別会計の合計は 148 億 7,852 万円となりました。

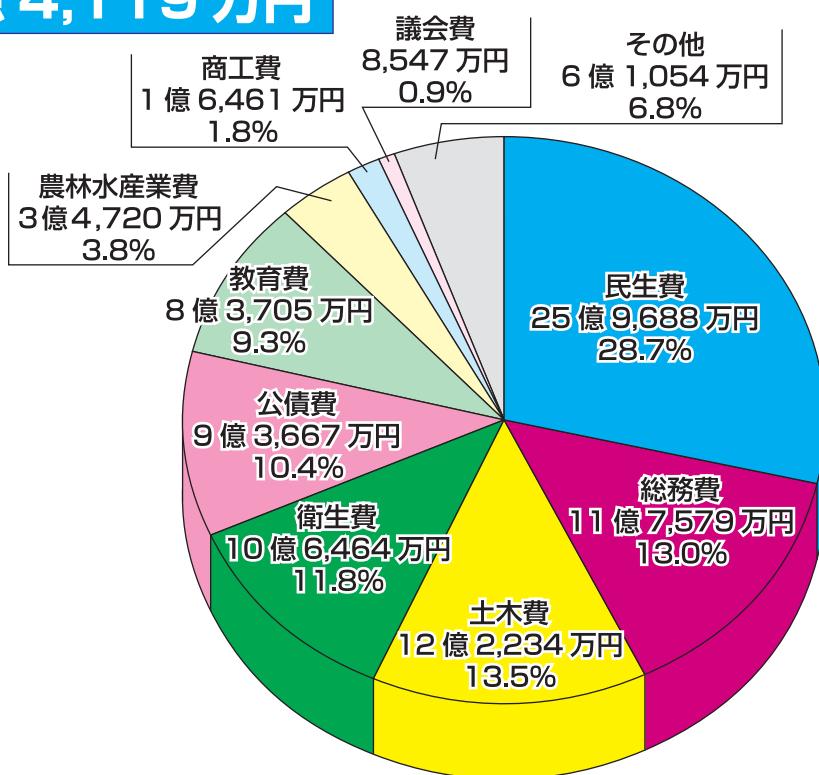
歳入決算は 158 億 1,703 万円で、9 億 3,851 万円歳出決算を上回りました。

また、町税などの収入未済が課題ですが、26 年度は 1,200 万円ほど改善され、滞納繰越分も 877 万円ほど納入されました。

歳入 97 億 5,686 万円



歳出 90 億 4,119 万円



平成26年度



決算認定

公債費（借金返済）

55,787円

- 借りたお金を返すための費用

民生費

154,668円

- 老人福祉
- 児童福祉
- 障害者福祉など

総務費

70,029円

- 交通・防災の安全対策
- 広報活動
- 庁舎の管理など

土木費

72,802円

- 道路の新設改修
- 河川の整備
- 町営住宅の管理など

商工費

9,804円

- 商工振興など

衛生費

63,409円

- 健康予防や子育て支援など

教育費

49,854円

- 小中学校や保育所などの教育環境の整備
- 生涯学習など

農林水産費

20,679円

- 農業や林業などの振興と整備

議会費

5,091円

- 議会運営経費など

その他

36,364円

- 消防
- 災害復旧
- 諸支出金など

平成26年度 特別会計決算(16会計)

（万円未満は四捨五入）

| 会計名 | 歳入総額 | 歳出総額 |
|---------------|------------|------------|
| 国民健康保険 | 22億6,528万円 | 21億3,615万円 |
| 国民健康保険直営診療施設 | 6,157万円 | 5,919万円 |
| 介護保険 | 20億4,906万円 | 19億9,905万円 |
| 介護サービス事業 | 508万円 | 500万円 |
| 訪問看護ステーション西八代 | 2,943万円 | 2,713万円 |
| 簡易水道 | 2億6,449万円 | 2億5,246万円 |
| 公共下水道事業 | 10億4,445万円 | 10億3,032万円 |
| 農業集落排水事業 | 2,953万円 | 2,911万円 |
| 戸別浄化槽整備推進事業 | 762万円 | 745万円 |
| 温泉事業 | 6,334万円 | 6,157万円 |
| 歌舞伎文化公園管理 | 2,863万円 | 2,679万円 |
| 後期高齢者医療 | 2億0,332万円 | 2億0,295万円 |
| 他4会計 | 837万円 | 16万円 |
| 合計 | 60億6,017万円 | 58億3,733万円 |

平成26年度決算に基づく
市川三郷町健全化指標

| | 26年度 | 早期健全化基準 |
|----------|------|---------|
| 実質赤字比率 | - | 14.44% |
| 連結実質赤字比率 | - | 19.44% |
| 実質公債費比率 | 8.0 | 25.0 % |
| 将来負担比率 | 99.1 | 350.0% |

※実質赤字比率、連結実質赤字比率について赤字が生じないため「-」で表記

報告

質疑の一部を
要旨のみ掲載します

総務教育

開催日
9/7

問 マイナンバー制度の住民周知の方法は。

武田総務課長 広報等を利用し周知している。住所はあるが定住されていない方については、町民課で得ている情報を基に連絡を取っている。

問 固定資産税の不納欠損の理由は。

税務課長 5年の時効になつたもの、執行停止3年経過したもの、執行停止の即時消滅である。

問 ふるさと納税寄付金で、今後の工夫と見直しは。

小林企画課長 現在は、JA西八代に委託をしている。今後は商工会、和紙組合、印組合を含め、町をPR出来る贈答品を研究していく。

問 重度身障者補助金について、本町の今後の方針と対策は。

町長 昨年11月窓口無料方式から自動還付方式に替わったが、国が見直さない場合は、町独自で考えていただきたい。

問 庁舎照明は、何基工事したのか。

総務課長 三珠支所、六郷支所の合計で74基である。

問 総合戦略策定事業の、今後のスケジュールと町民への周知は。

丹沢政策推進室長 人口ビジョンは策定している。総合戦略は12月を中途に作成し、決定を受けた時点で、ホームページに掲載しパブリックコメントを求めたい。

問 1基の水銀灯をLEDに交換すると、電気料はどの位変わら。

総務課長 100Wの水銀灯と同じ明るさは、LEDでは40Wで、電気料は水銀灯1ヶ月587円に対し、LEDでは289円で、51%軽減となる。

厚生常任

開催日
9/9

問 手話言語条例制定後の推進委員会の人数と構成は。

一瀬福祉支援課長 25人以内で、意思疎通通訳者・商工・企業・教育・医療・防災防犯各関係者と公募による町民、その他町長が必要と認める者で構成する。

問 推進のスケジュールは。福祉支援課長 今年度中に、

府内関係部署で施策推進会議を設立し、3カ年をめどに計画を立て、進めていく。

問 町内の対象者は、何人いるのか。

福祉支援課長 聴覚障害者の手帳を持っている方は94人、1・2級の手話を必要とされる方は25人である。

問 子育て支援医療費助成金支給条例改正における、県内の条例設置状況は。

内藤いきいき健康課長 18歳までの支給は本町のほか、身延町、富士川町、山中湖村。

15歳までが13市、4町、4村である。

問 ニードスポーツセンター費用の委託料が減額になつてゐるが、内容に変更があつたのか。

いきいき健康課長 昨年度はシステム改修があつた為であるが、契約金額は変わらない。

問 ニードスポーツセンターの利用者が増えているが、曜日の開館は。

いきいき健康課長 今秋日曜日の営業を試行実施する。

問 出産育児一時金の内容は。

芦沢町民課長 通常は42万円が町から支給される。産科医療保障制度未加入機関での分娩の場合は40万4千円で、差額の1万6千円は本人に支払われる。

常任委員会



土木環境

開催日
9/16

問 リサイクルステーションの修繕箇所は。

小林生活環境課長 市川地区は中央商店街駐車場など3カ所、三珠地区は川浦集会所など3カ所、六郷地区は鴨狩津向公民館など2カ所である。

問 鮎沢口駅改修に伴う駅トイレの改修時には、富士川町、本町どちらの下水道に接続するのか。

建設課長 山王地区の污水は、富士川町の下水に流入出来る協定を結んでいる。現在両町担当者で協議中である。

問 鳥獣害の電気柵設置についての安全対策は。

林産業振興課長 本町での調査結果は、漏電ブレーカーの異常は無かつたが、数件危険看板の表示が無い箇所があり改善指導を行つた。

問 矢作・上野線の進捗状況は。

建設課長 進捗率は45%で陸橋部は完成し、現在周辺道路の改良を進めており、予定通り28年度末には完成予定である。

問 六郷地域鳥獣害防止柵工事はいつ頃か。

産業振興課長 29年度以降になる。

問 平塙5号線の土地購入費の内容と進捗状況は。

保坂建設課長 購入は3件

問 下水道料金は。工事の進捗状況は。

生活環境課長 流域関連公共下水道の基本料金は 10 m^3 まで810円、特定環境保全公共の基本料金は 20 m^3 までが1,940円となつてている。

問 完成後の住宅等有効利用は。

建設課長 一部農振除外を行い、道路舗装前に上下水道を施行し周辺の住宅開発を検討している。

市川三郷町道路の認定について

●西条10号線市川三郷町市川大門西条1528番4

延長34・13m

公衆用道路として町に寄付採納の申し出があつたため。

道路法（昭和27年法の津第180号）第8条第2項の規定による。

組合議会の報告

山梨県後期高齢者医療広域連合

第1回臨時会 7月8日

後期高齢者医療に関する条例の一部改正1件、原案どおり可決されました。また、専決処分された条例の一部改正1件、特別会計補正予算1件、原案どおり承認されました。

(報告 内藤 優)



町政を問う

平成 27 年 第3回定例会 6人の議員が質問

■ 笠井 雄一 議員

- 空き家対策と空き家活用について

■ 一瀬 正 議員

- 介護保険制度の改正に伴い、8月以降の介護施設の入所者とその家族への負担増の実態について
- 医療・介護総合法施行後の特別養護老人ホームの入所待機者の各施設の実態と施設から退所させられるケースをはじめ、法施行後の変化について
- 役場を退職した方で、親切な人であり、行政経験が豊かな人を配置した役場総合相談窓口の新設について
- 高齢者の日常生活を支援するために、タクシー業者、社会福祉協議会などの助けをお借りして、町内巡回バス、または福祉タクシーの運行を現在よりもきめ細かく実施していただきたいことについて
- 伊藤滋氏を碑林公園の顧問に委嘱されての町長の碑林公園活性化策について
- 市川大門町民グラウンド用駐車場の拡充計画について

■ 村松 武人 議員

- 身延線鰐沢口駅駅舎建て替えについて
- 街灯補助金について
- 黒沢バイパス完成に係る関連道路新設について
- ドクターヘリ離着陸場について

■ 高尾 貫 議員

- 教育・文化で富める町づくりは
- ＩＣＴを活用した教育の推進と現状について
- 町立図書館の建て替えを急いで

■ 丹澤 孝 議員

- 「市川三郷町出身者の会」設立に関する検討状況について

■ 宮崎 博巳 議員

- 健康増進を図るためにデータヘルス活用を
- AEDの普及と設置状況の把握は

空き家対策と空き家活用について

笠井 雄一 議員

— 対策プロジェクト で対応 —



空き家バンク申請中

問 空き家が放置されると環境、衛生面の問題、地震、台風、災害時における建物の倒壊等により避難に支障が出る。空き家の現状と実態、空家対策特別措置法に基づく対策の方針は。

町長 今年1月に、空き家空き地等適性管理対策プロジェクトを立ち上げた。

人口減少問題、防災、環境、景観等、極めて多岐にわたる社会問題であると強く認識している。

特別措置法の中では、近隣住民の生活に支障をきたす恐れがある特定空き家に

対し撤去、修繕の助言、指導、勧告、命令、行政代執行も可能となつた。今後、町内の建物に関する綿密な調査、土地や家屋に関する専門的知識を有する方々のご協力、関係機関等のご指導を仰ぎ地域とともに進めしていく。

町長 所管課があつて組織は機能する、早急に決定していく。

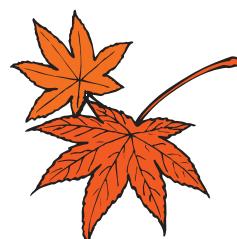
問 所管課を決めるべきと思うが。

小林企画課長 企画、総務、建設、生活環境、税務、産業振興課であり、担当の係長レベルで構成している。所管課はまだ決まっていない。

企画課長 延べ登録物件数16件、売却8件、賃貸5件、その他3件である。

問 プロジェクトに關係している課、所管課は。

企画課長 県の建築住宅課の説明会を含め4回開催し、実態調査の方法の検討を行つた。今後県でマニュアルを作るので、参考にながら進めていく。



問 今までの会議の回数と内容、また今後の予定は。

介護保険制度改正後の実態は

一瀬 正 議員

— 多々の情報を得ながら、支援に対応する —

問 8月以降、介護保険制度の改正による、施設への入居者等への負担増は。

町長 世帯に住民税が課税されている方がいる場合は、多床室の居住費が一日2.3倍の840円になる。食費や居住費を負担して、在宅で生活している方との公平性を図るためにある。

所得の低い方は、利用が困難にならないよう、負担限度額軽減が受けられる。

問 普通徴収者の滞納額が増えているが対応は。

一瀬福祉支援課長 保険料を納めていないため、介護保険が受けられない方は現在いない。

家庭の経済状況を加味しながら、支援していく。

問 役場総合相談窓口の新設の考えは。

町長 現在の役場施設の構造・職員体制を考えながら検討していく。

活を守る観点で対応していく。

問 医療介護総合法施行後の、各施設の実態と変化は。

町長 新しく特別老人ホームに入居資格者は要介護3以上となつたが、既入居者で要介護1・2の方は引き続き入居できる。

町長 伊藤滋先生を顧問に迎え、関東近県の書道愛好家を招いての展示会や、町民の皆様向け公園の開放等の協議を進め、活性化に向けて取り組む。

問 碑林公園活性化策は。



芝生広場駐車場

問 市川大門町民グランド用駐車場の拡充計画は。

町長 既存の駐車場は、65台駐車可能である。芝生広場の臨時駐車場も33台使用できることを利用者会議、案内板で周知する。

一般質問



鰐沢口駅舎改築の対応は

村松武人議員

— JRとの調整を進める —

問 身延線鰐沢口駅舎の老朽化による建て替え工事の概要は。

町長 本年10月着手、年度内完成予定である。JR東海に対しトイレ設置を要望してきたが、「設置しない」との回答を受けている。

問 駅舎の機能として、トイレは不可欠。JRとの再交渉が必要である。また、要望が取り上げられない場合の代替案は。

町長 トイレ設置は必須であり、JRに再度要望する。また、費用負担について他町との協議もするなかで、トイレを町として設置することを検討する。

問 街灯のLED化補助制度の対象範囲が拡大された。街灯の新設時だけでなく、既設の街灯のLED化も対象となつた。電球のみの交換のケースは対象となるか。

問 黒沢バイパスが完成した。県警ヘリポートもあることから、大木法師倉道路と黒沢バイパスとの連結道路の新設および大木法師倉線の県道昇格への推進を。

町長 「水銀灯電球は、器具全体の交換でなく、電球のみの交換によるLED化でも省エネ効果が得られる」ことから補助制度の対象とした。

町長 長年の懸案事項であり、防災上の観点からも重要と考えている。総合的事業としての位置づけの中で、県との協議に前向きに取り組む。

武田総務課長 通常、蛍光灯街灯の場合は単なる球換えでは電気料低減とはならない。水銀灯の場合はLED電球化により省エネ効果があり、東電との契約変更による電気料低減が確認できる場合を助成対象に加える。

町長 現在三珠地区高萩地内で建設中であり、予定通り進捗している。現在、他の建設は予定していない。



町長 工事用道路を継続的に使用するためには、必要性を明確化し高速道路会社との折衝が必要である。「交渉に向けての条件の具体化が可能か」検討する。

問 中部横断自動車道建設工事終了後、工事用道路を町道として継続的に使用可能とする方策はどれか。

教育・文化で富める町づくりを

高尾 貫議員

——道徳性や、その実践力を養う教育を推進していく——

問 道徳教育教科化導入の、理解度及び指導体制はどうに考えているのか。

答 齊木教育委員長職務代理 児童生徒一人ひとりが、学校生活全体を通して、よりよく生きるための基盤となる教育を推進していく。小学校は平成28年度から、中学校は29年度から実施となる。



問 道徳教育は押し付ける教育でなく、バランスの取れた教育を。

答 教育委員長職務代理 自分の生き方を考え、主体的な判断の基に行動し、自立した人間として、よりよく生きるための基盤となる人間形成を目指すものである。板は3台である。

問 *ICTを利用した教育の推進に積極的に取り組み情報活用能力の育成に期待する。町内の小中学校への配備状況と導入計画は。

答 教育委員長職務代理 小中学校全校に配備したパソコンは485台、タブレット端末は3校で16台、電子黒板は3台である。

機器導入に向け、計画的に全校に配備出来るよう取り組んでいく。

*「ICT」とは
インフォメーション・コミュニケーション・テクノロジーの略で、情報通信技術のこと。



問 町民、利用者のニーズに応えるため、町立図書館の早期建て替えを。

答 町長 図書館の抱える諸問題の解決に向けては移転候補地の選定を含め検討する。

「連携型県人会」の設立を

丹澤 孝 議員

—取り組みを具体化していく—

問 県人会設立は、流動人口の増加につながるなど町の活性化策としての効果が期待できる。3月議会では、「糸口をどう見つけ出していくか検討する」ということであった。その後の検討状況は。

町長 県人会・出身者の会は、町にとって尊いものであると認識している。

早急に町、議会、商工会をはじめ有識者によるプロジェクトチームを立ち上げ設立に向け、取り組みを具体化したい。

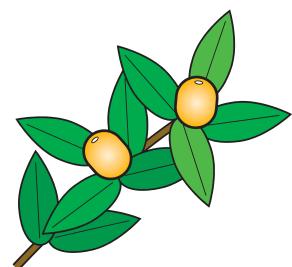
町長 交流人口や本町を周りから応援してくださる方を大切にしたい。対策チークを作り、知恵をお借りし、身をもすびたいと考えている。

問 県人会会員やふるさと納税者など、現在住所は置いていないが町に何らかの関わりを持つ人々を対象に、新たなアプローチを行い、町の活性化に繋げる制度を創設する自治体もある。有効な手段であると考えるがどうか。

町長 県や各町村の成功例など参考に、どのようなことが、市や町に寄与されているのか、しつかり調査して取り組んでいく。

質問の中でも成功例を述べていただいた。一歩踏み出して、前に行くためにも早急に取り組んでいく。

問 県内各地では、町の行政や商工、観光関係者も参加する連携型での県人会が設立され、出身者と地元の会員が連携してふるさと発展に向けた活動に取り組んでいる。県人会の組織形態は「町民も対象とした『連携型』が望ましい」と思うがどうか。

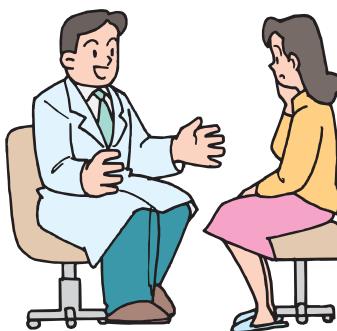


健康増進を図るため データヘルスの活用を

宮崎 博巳 議員

— 効果的に実施するため検討する —

問　国は、※データヘルス計画の作成、公表、事業実施、評価などの取り組みを、市町村国保にも推進することを打ち出した。本町におけるデータヘルス計画の策定状況は？



問　データを活用してどのような保険事業がされているのか？

芦沢町民課長

本町において、入院に至らない一番多い疾病と、入院した患者の一番多い病気は何かということ

を分析できた。その結果、平成25年、平成26年度は、高血圧、腎不全が一番多いという結果だった。できるサービス、できる保険事業があるのかということを検討している。いきいき健康課と連携して町民の健康維持につなげていく。

問　「AEDの設置場所がわからない」といった声がある。町内の設置状況は。また、24時間使用可能な設置場所にすべきと考えるが。



町長　現在、町では、データヘルス計画は策定していないが、第2期特定健康診査等実施計画により特定健診、および特定保健指導の具体的な方策を定め、そのデータを活用して保険事業を行っている。今後は、より一層効果的、効率的に実施するため、策定について検討したい。

※データヘルスとは
特定健康診査や診療報酬明細書などから得られるデータの分析に基づいて実施する、効率のよい保険事業。

討論

請願

◆一般会計、特別会計歳入 歳出決算認定

◆特定個人情報保護条例制定

○採択
30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願

(反対) 一瀬 正議員
まず、重度心身障害者医療窓口無料化を県が廃止した理由は、国のペナルティが原因である。中学3年生までの医療費無料制度との矛盾がある。

次に、消費税導入の国の説明は、社会保障、福祉向上のためと言っているが、福祉は後退し、増え国民を苦しめている。

介護保険料が値上げされ少ない年金から天引きされているが払いたくても払えない人も増え滞納額も多い。介護サービスを受けられない人も出て来ている。

年齢によって医療サービスを差別する後期高齢者医療保険制度は廃止するべきである。担当している役場職員や施設の努力は認めるが、国の政治のあり方に強い怒りを感じる。

(賛成) 丹澤 孝議員
社会保障、税制度の効率性、透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平、公正な社会を実現するための社会基盤である。

マイナンバーを含む個人情報を「特定個人情報」と定義づけ、一般的な個人情報以上に手厚い保護措置を設けるものである。

紹介議員

市川
松野
清貴

市川三郷町公立小中学校
教頭会会長 一瀬 利彦
山梨県教職員組合峡南支部
東部班班長 渡邊 一彦

請願人

市川三郷町PTA協議会
会長 藁袋 光宏

校長会会長 深澤 信臣

議会傍聴におでかけください

次回定例会は
12月に予定されています。

傍聴の定員
本会議30人 委員会 8人

◆9月定例会の傍聴実績(のべ人数)
本会議 49人 委員会 2人

◆会議録検索システム利用件数
平成27年1月から9月まで
3,510件

◆お問い合わせ
議会事務局 ☎055-272-1108

審議結果 第3回定例会(9月4日~18日)

| 承認 | | 結果 | | |
|-------------------------------------|--------|------|------|--|
| 平成26年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率 | 本会議 | | | |
| 教育委員会の事務管理・執行状況の点検及び評価 | 本会議 | | | |
| 平成27年度一般会計補正予算(第4号)の専決処分 | 本会議 承認 | 全会一致 | | |
| 特定個人情報保護条例制定 | 総務教育 | 可決 | 賛成多数 | |
| 手話言語条例制定 | 厚生 | 可決 | 全会一致 | |
| 手数料条例中改正 | 総務教育 | 可決 | 全会一致 | |
| 子育て支援医療費助成金支給条例中改正 | 厚生 | 可決 | 全会一致 | |
| 平成27年度一般会計補正予算(第5号) | 全委員会 | 可決 | 全会一致 | |
| 平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号) | 厚生 | 可決 | 全会一致 | |
| 平成27年度介護保険特別会計補正予算(第3号) | 厚生 | 可決 | 全会一致 | |
| 平成27年度簡易水道特別会計補正予算(第3号) | 土木環境 | 可決 | 全会一致 | |
| 平成27年度公共下水道特別会計補正予算(第2号) | 土木環境 | 可決 | 全会一致 | |
| 平成27年度歌舞伎文化公園管理特別会計補正予算(第1号) | 土木環境 | 可決 | 全会一致 | |
| 道路線の認定 | 土木環境 | 可決 | 全会一致 | |
| 平成26年度一般会計・特別会計歳入歳出決算認定 | 全委員会 | 認定 | 賛成多数 | |
| 平成26年度上水道事業会計決算認定 | 土木環境 | 認定 | 全会一致 | |
| 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願 | 総務教育 | 採択 | 全会一致 | |
| 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出 | 本会議 | 可決 | 全会一致 | |

原稿を募集します。

みなさまのご意見をお寄せください。

400字原稿用紙1枚以内、氏名（区名）・顔写真の掲載など詳細は、お問い合わせ下さい。
お問い合わせ：議会事務局 TEL 055-272-1108

みんなのページ



上野放課後児童クラブ

53人の社の子が、元気いっぱい跳ねています。

夏休みには、流しそうめん、工作教室を開催しています。図書館と隣接している利点を生かして、毎週火曜日には本の読みきかせ会を、図書館ボランティアの方がしてくれます。

みんな、本が大好きです。



六郷を流れる富士川、JR身延線と平行して、建設が進められている中部横断自動車道インターエンジ付近。小さいながらも一級河川の葛籠沢川に1つの跨線橋と4つの跨川橋工事が進められている。

眺望のきく、周辺の山から見ると壮大な景色が広がる。

駿河湾からの富士川を上昇していく、爽やかな風を受けてのハイキング道の整備を考える。

私も中学生の頃、宮原山の下山路は、農作業を手伝いながら途中で休憩し眼下の景色を楽しんだ思い出がある。

「横断道路は繋がつたが視野が狭くなつては」と心配する。インター開通が地域の夢を叶えてくれることを思うと責任は重たい。

(記) 川崎(記)

議会広報編集特別委員会

委員長
副委員長
委員員員

市川丹小佐高
川崎澤川野尾
朝充好勝
嗣朗孝一也貫

編集後記